



須貝 英雄 氏

TCT研究会 代表  
科学技術翻訳士・日本経営士会経営士

■講師略歴  
 1963年横浜、ゴム㈱入社。1999年まで横浜ゴム㈱にて技術全般の企画・管理で幅広く活躍、全社にわたる技術予測および生産技術に関する中長期計画を手掛ける。その間米国進出のための長期M&Aプロジェクトに参画。生産技術企画部長等を歴任後、1991年から人事部長、採用推進統括部長として人事労務管理全般に従事、その後、知的財産部長として知的財産権分野に関する発掘・出願・取得・管理を手がける。  
 1997年に浜ゴム不動産㈱常務取締役就任。不動産業務(開発仲介、管理等)に関する経営管理全般を行う。元㈱ベンチャーラボ・シニアテクニカルナビゲーター。現在、TCT研究会代表。経営コンサルティング、技術翻訳、学習指導にも携わっている。

## 12/17(月) PM5:30~

# 金喰い虫特許 VS 金のタマゴ特許

## 権利取得による収益性の向上をめざして

### ~講演概要~

知財相談は、特許出願を検討する段階で発生することが多いため、支援者側も特許出願を中心に対応を準備しているケースが一般的です。そのためか、特許の「取得」を目的としてしまう中小企業や支援が非常に多く、せっかく取得した特許が「収益に貢献しない」ばかりか、特許費用で苦しむ企業も実は多いものです。

経営戦略、研究開発戦略、知財戦略は一体で運用されるべきものです。特許取得にだけ傾注し、事業として失敗することも多々あります。特許出願にとどまらない、多様な知財支援を活用し、知財で稼げる企業となるための道筋を示します。

今回のセミナーは、「特許取得」を冷静に俯瞰し、収益に貢献する特許とするため、特に研究開発型企業や技術系ベンチャーの経営者、また、その支援を行う支援者の方々にお聞きいただきたい内容です。

■日時：平成30年12月17日(月曜日)17:30-19:30

※セミナー終了後、講師を囲んでの名刺交換会を予定しています。

■場所：くまもと大学連携インキュベータ・会議室

※駐車場スペースには限りがあります。公共機関のご利用をお願い致します。

■受講料：無料

■定員：50名(先着順/定員に達した場合はキャンセル待ちとなります)

■申込方法：氏名・会社名・部署・役職名・連絡先(電話・FAXメール)をメール又はFAXで12月10日(月)までにお申込み下さい。 ※2枚目がFAX申し込み用紙となっています。

主催：独立行政法人 中小企業基盤整備機構九州本部

中小企業大学校 人吉校・直方校

共催：公益財団法人 くまもと産業支援財団

■問い合わせ先 くまもと大学連携インキュベータ

〒860-0812 熊本市中央区南熊本3-14-3

TEL.096-364-5115 FAX.096-364-5116

E-mail: kdri-info@smrj.go.jp ※お気軽にお電話でもお問合せください。



12/17(月) 第118回 KDRIイブニングセミナー 参加申込

氏名	E-MAIL	部署名	役職名
	@		
	@		
	@		
	@		
会社名			

※個人情報の取扱いについて

ご記入いただきました内容(個人情報等)は本セミナーの実施、運営のために使用します。ただし、主催・共催機関が今後実施するセミナーや講演会等のご案内に利用することがございます。

※くまもと大学連携インキュベータは独立行政法人・中小企業基盤整備機構が設置・運営しているインキュベーション施設です。



**詳細図** **会場のご案内**

〈参考〉車のルート



■鉄道で.....南熊本駅(JR豊肥本線)下車 徒歩1分  
 ■バスで.....南熊本駅前バス停 下車 徒歩1分(交通センターから市営・熊本バス利用)  
 ■駐車場.....お車でお越しの方は、来客用駐車場(1~8番)  
 ※駐車台数は多くありませんのでできる限り公共機関をご利用ください。

金喰い虫特許 VS 金のタマゴ特許：主な講演内容（予定）について

1. 中小企業・ベンチャー企業が知財に関連して抱える問題点・課題の整理・解決の道筋  
多くの企業に見られる知財戦略・管理不在からの脱却
2. 知的財産戦略、及び管理のあり方  
三位一体戦略をいかにして実現するか
3. 知的財産にかかる費用対効果  
知的財産の有効活用促進のために、経済的価値評価実例をベースに解説

講師の主な著書・専門誌掲載論文等

- ・技術・生産部門における体質改善のためのシステムアプローチとその展望
- ・知的財産の価値評価 (特許技術懇話会誌 第222号)
- ・中小・ベンチャー企業における知的財産の価値評価とその戦略的活用
- ・研究開発マネジメント
- ・ビジネスプランの作り方